

ソフトウェア操作説明書

360度カメラ専用プレイヤー

WVS Player

目次

はじめに.....	1
第1章 ソフトウェアの構成および操作方法.....	2
1 - 1 WVS Player の起動と終了.....	2
1 - 2 画面各部の名称.....	5
1 - 3 基本操作説明.....	7
1 - 3 - 1 再生、一時停止および停止方法.....	7
1 - 3 - 2 再生位置操作.....	10
1 - 3 - 2 - 1 「早送り」、「巻戻し」ボタン.....	10
1 - 3 - 2 - 2 シークバー操作.....	11
1 - 3 - 2 - 3 「時間指定」ボタン.....	11
1 - 3 - 3 日時表示.....	12
1 - 3 - 4 画面操作.....	14
1 - 3 - 4 - 1 全画面切り替え.....	14
1 - 3 - 4 - 2 映像の拡大・縮小.....	15
1 - 3 - 5 WVS Encoder の起動.....	16

はじめに

「WVS Player」は、NDS が提供する 360 度カメラシステムの 3 製品（「簡単ワイガヤ君」、「PANO-REC」、「かんしん君」）で録画された映像ファイル（WVS ファイル）を再生する専用ソフトウェアです。

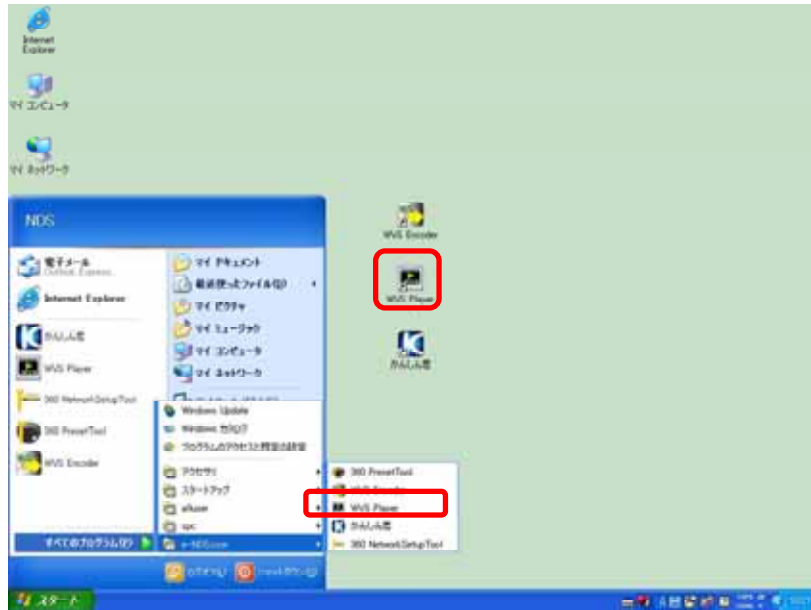
「WVS Player」のインストール方法につきましては、上記 3 製品のソフトウェア操作説明書をご覧ください。

「WVS Player」をご使用になる前に、必ずこの「WVS Player ソフトウェア操作説明書」（本書）をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

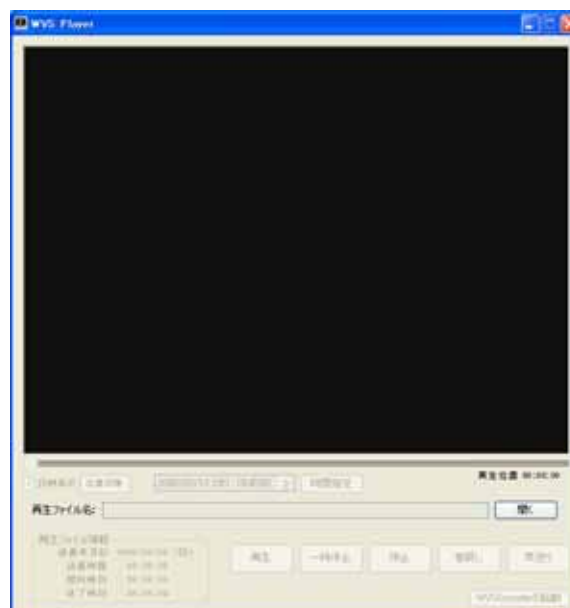
第1章 ソフトウェアの構成および操作方法

1 - 1 WVS Player の起動と終了

- (1) 「スタート」メニューの「e-NDS.com」、またはショートカットアイコンから「WVS Player」を起動します。

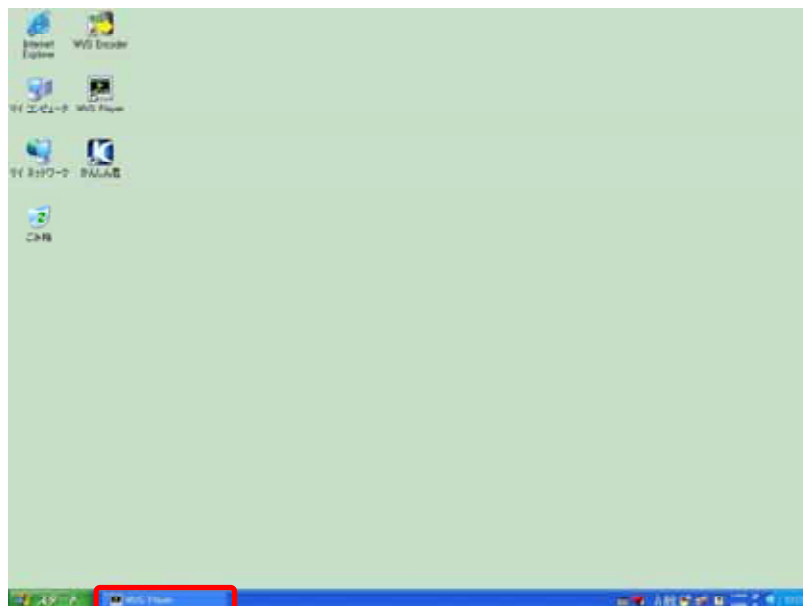
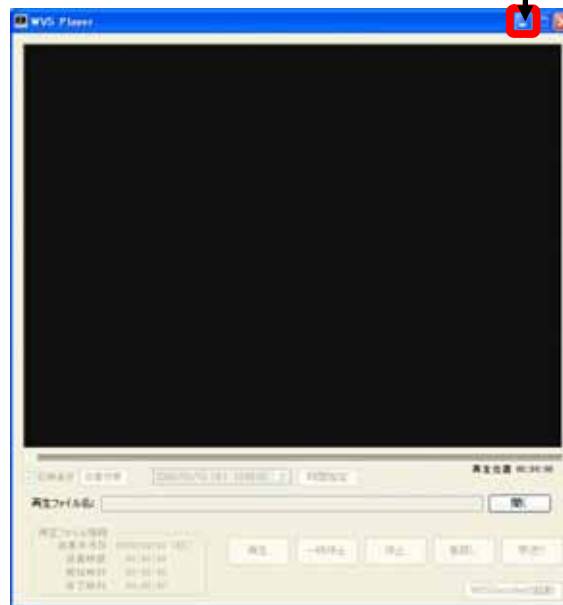


- (2) 下記ウィンドウが表示されます。



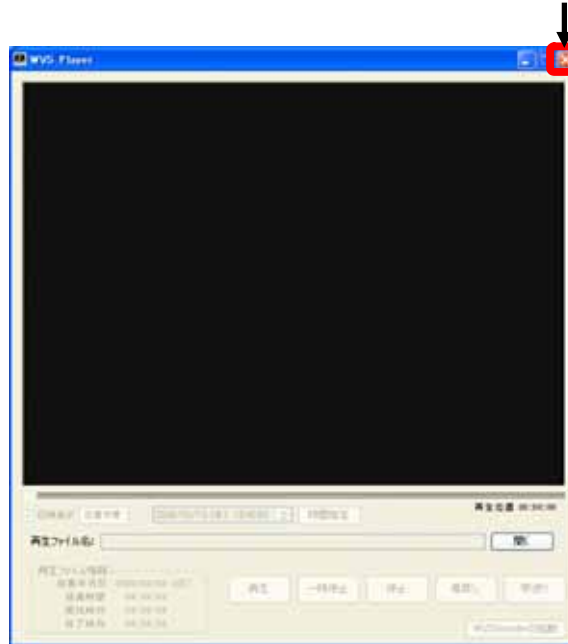
- (3) 「WVS Player」をデスクトップ上に表示しない場合は、「最小化」ボタンをクリックします。デスクトップ上に再表示する場合は、タスクバーにある「WVS Player」をクリックします。

「最小化」ボタン



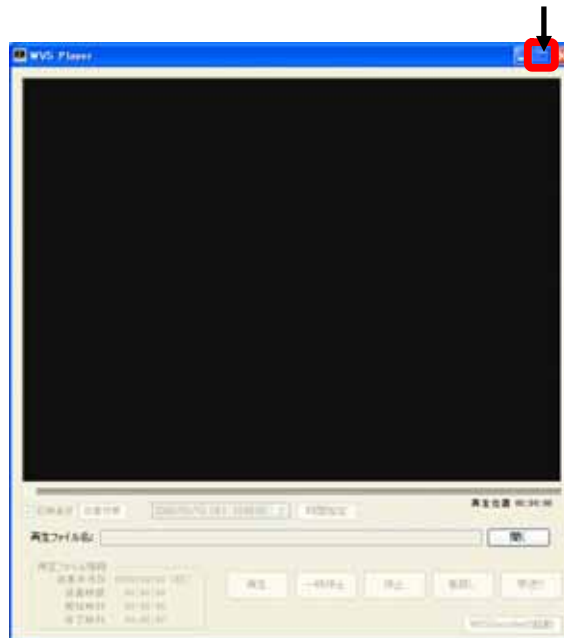
(4) 「WVS Player」を終了する場合は、「閉じる」ボタンをクリックします。

「閉じる」ボタン

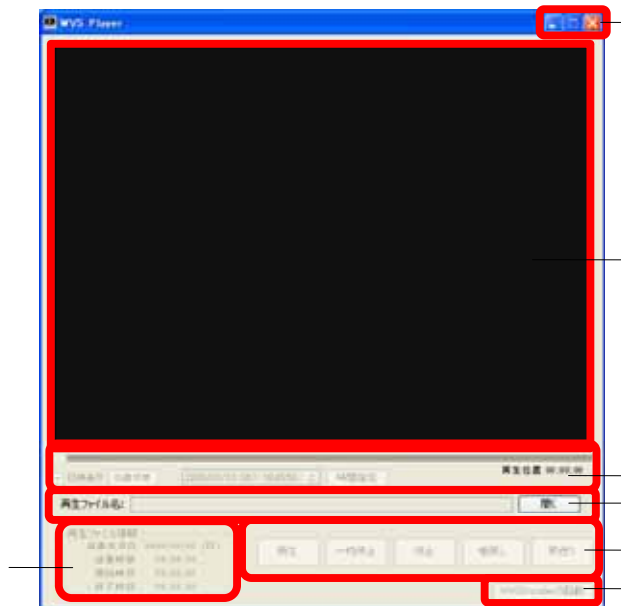


注) 「最大化」ボタンはクリックできません。ただし、表示エリア内において、ダブルクリックをすることにより全画面表示することができます。操作方法については、本書の「1 - 3 - 4 画面操作」を参照してください。

「最大化」ボタン



1 - 2 画面各部の名称



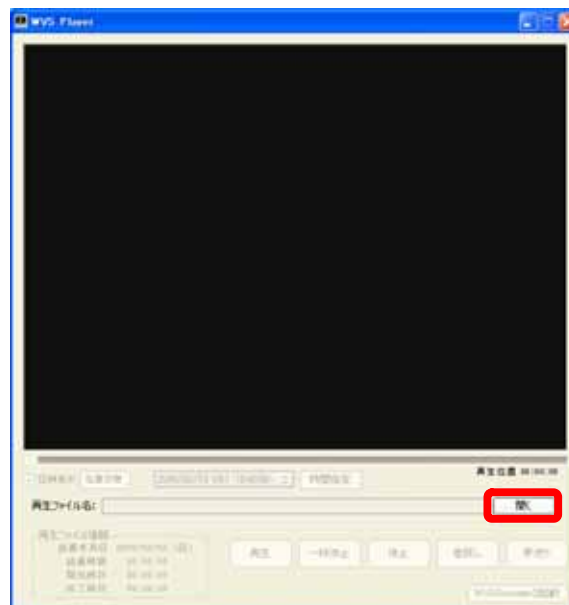
表示番号	名称	操作概要
	再生画面	再生ファイルの映像を表示
	最小化	ウィンドウの最小化
	閉じる	「WVS Player」の終了
	再生ファイル名	再生ファイル名の表示
	開く	再生ファイルの選択
	再生	映像の再生
	一時停止 リプレイ	映像の再生を一時停止 映像の再生を再開
	停止	映像の停止
	巻戻し	映像の巻戻し
	早送り	映像の早送り

表示番号	名称	操作概要
	日時表示	再生位置の日時を再生画面隅に表示
	位置切替	再生画面隅に表示された再生位置の表示場所を移動
	シークバー	再生位置の日時を線形表示
	再生位置	再生位置の日時を表示
	日時指定	再生位置の移動日時を指定
	時間指定	「日時指定」で指定した日時に再生位置を移動
	録画年月日	録画年月日の表示
	録画時間	録画時間の表示
	開始時刻	録画開始時刻の表示
	終了時刻	録画終了時刻の表示
	WVS Encoder の起動	「WVS Encoder」の起動

1 - 3 基本操作説明

1 - 3 - 1 再生、一時停止および停止方法

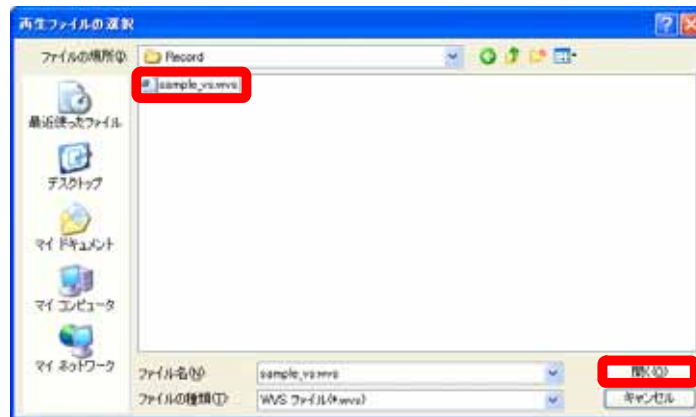
(1) 「開く」ボタンをクリックします。



- (2) 映像ファイル(拡張子.wvs)を選択して、「開く」ボタンをクリックします。

注) 音声ファイルは、「WVS Player」の機能により自動的に選択されます。

注) 映像ファイルをダブルクリックする方法、または映像ファイルを「WVS Player」のウィンドウ内にドラッグアンドドロップする方法でも同様に開くことができます。

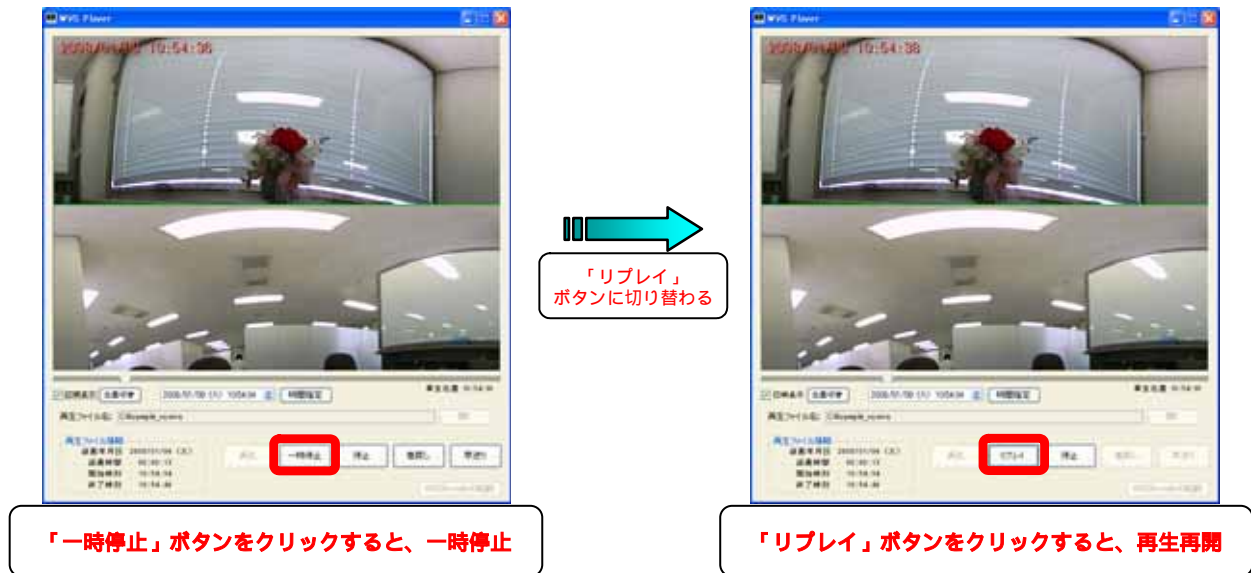


- (3) 「再生」ボタンをクリックすると、選択した映像ファイルが再生されます。

注) 再生中に別の映像ファイルをドラッグアンドドロップすると、先に選択した映像ファイルの再生を終了し、再生待ちとなります。



- (4) 「一時停止」ボタンをクリックすると、映像の再生を一時停止します。その際、「一時停止」ボタンが「リプレイ」ボタンに切り替わります。「リプレイ」ボタンをクリックすると、映像の再生を再開します。



- (5) 映像の再生を終了する場合は、「停止」ボタンをクリックします。

注) 停止後に「再生」ボタンをクリックすると、停止した位置にかかわらず、映像の始めから再生が始まります。

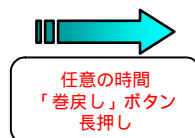
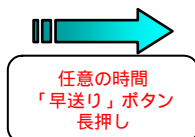


1 - 3 - 2 再生位置操作

1 - 3 - 2 - 1 「早送り」、「巻戻し」ボタン

「早送り」ボタンを押し続けている間、映像は早送りされます。また、「巻戻し」ボタンを押し続けている間、映像は巻戻しされます。

注) 両操作とも再生中のみ操作可能です。



1 - 3 - 2 - 2 シークバー操作

マウス操作によりシークバーのつまみを任意の位置に移動すると、移動したシークバーの位置まで再生位置が移動します。



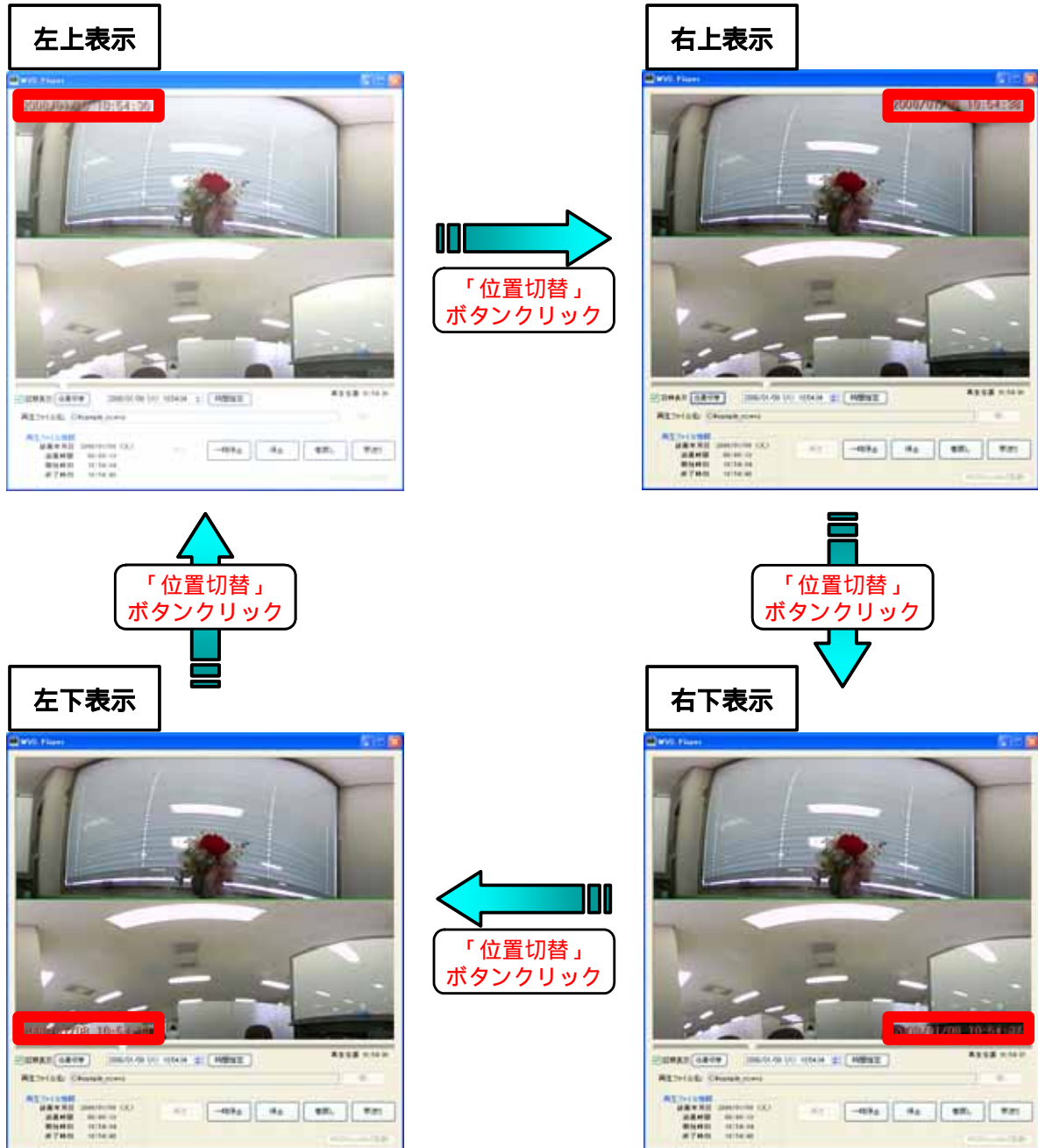
1 - 3 - 2 - 3 「時間指定」ボタン

「日時指定」で再生位置の日時を指定して、「時間指定」ボタンをクリックすることにより、指定した時間まで再生位置が移動します。



1 - 3 - 3 日時表示

「位置切替」ボタンをクリックすると、表示位置が時計まわりで四隅を移動します。



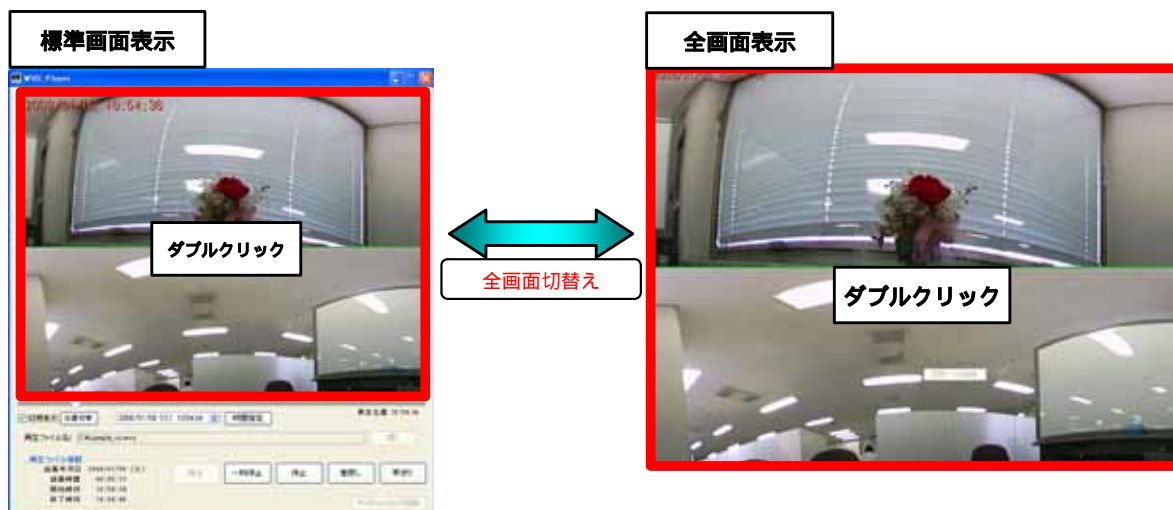
「日時表示」のチェックを外すと、再生画面上に表示している再生位置の日時表示を消すことができます。



1 - 3 - 4 画面操作

1 - 3 - 4 - 1 全画面切り替え

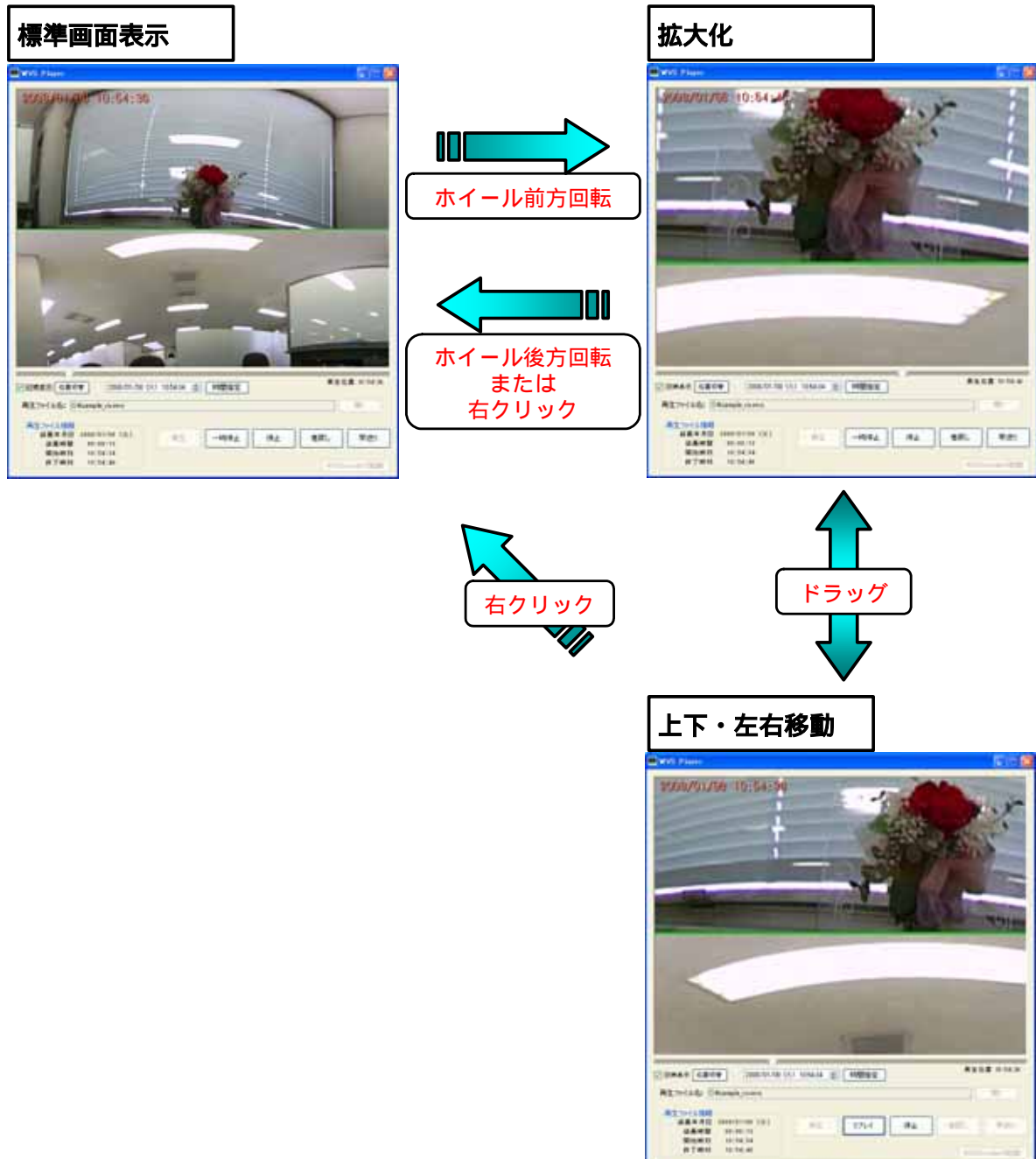
表示エリア内をダブルクリックすると、標準画面表示と全画面表示の切り替えをすることができます。



1 - 3 - 4 - 2 映像の拡大・縮小

表示エリア内の任意の位置にマウスポインタを合わせてホイール回転、ドラッグすることにより、映像の拡大縮小、拡大部の上下・左右移動をすることができます。右クリックすると標準画面に戻ります。また、全画面表示状態でも、同様の操作をすることができます。

注) 再生中のみ、映像の拡大縮小、拡大部の上下・左右移動をすることができます。



1 - 3 - 5 WVS Encoder の起動

「WVS Encoder の起動」ボタンをクリックすることにより、「WVS Encoder」を起動させることができます。

注) 「WVS Encoder」については、「WVS Encoder ソフトウェア操作説明書」(別冊)を参照してください。

(1) 映像ファイルを選択した状態で、「WVS Encoder の起動」ボタンをクリックします。

注) 再生中は「WVS Encoder の起動」ボタンをクリックすることができません。停止後に「WVS Encoder の起動」ボタンをクリックしてください。



(2) 「WVS Encoder」が起動して、「入力録画ファイル」に「WVS Player」で選択したファイルが自動で挿入されます。

注) 「WVS Player」は自動で終了します。

注) 詳細は、「WVS Encoder ソフトウェア操作説明書」(別冊)を参照してください。

